

## 野崎永莉香さん（博士前期課程 1 年）が Joint Conference of EMLG / JMLG Meeting 2018 and 41<sup>st</sup> Symposium on Solution Chemistry of Japan でポスター賞を受賞しました。

野崎永莉香さん（自然科学研究科・博士前期課程 1 年）が、平成 30 年 11 月 5 日－8 日に名古屋大学で行われた Joint Conference of EMLG / JMLG Meeting 2018 and 41<sup>st</sup> Symposium on Solution Chemistry of Japan においてポスター賞を受賞しました。

Li イオン二次電池 (LIB) の電池電解液として安全で低コスト、また環境にやさしい水の利用が期待されています。水を利用した LIB の駆動には溶液内で solid electrolyte interface (SEI) と呼ばれる膜の形成が必要不可欠であり、SEI を形成するには溶液内の Li<sup>+</sup>局所構造が重要な役割をもっています。本研究は、次世代電池電解液として利用が期待される超濃厚 Li 塩水溶液中の液体構造および Li<sup>+</sup>局所構造を実験的に明らかにしました。

発表者：野崎永莉香（新潟大学院自然科学研究科数理物質科学専攻化学コース修士 1 年）  
（指導教員：梅林泰宏教授）

演題名：Li<sup>+</sup> local structure and liquid structure in super-concentrated Li salt aqueous solutions revealed by scattering technique

